

あっという間にあり組での生活も残り1か月となりました。入園当初は不安や緊張で泣いていた子どもたちですが、今では思いや要求を身振りや言葉、喃語で伝えられるようになり、笑顔で楽しく過ごしています。はいはいやずり這いをしていた子どもも歩行や走って探索をしたり、マットや段差をよじ登ったりと元気いっぱい体を動かしています。生活面でも上着や靴、帽子などを自分で持って来たり、片付けたりしようとする姿も見られるようになりました。食事ではエプロンを自分で着けようとし、手掴みやスプーンを使って食べようとしたり、全部食べたお皿を指差し“おかわり”を伝えたりと積極的な子どもたちです。また、友だちとの関わりでも、「かして」などのやり取りや、泣いている友だちを撫でてあげる姿が見られ、心と身体の成長を感じています。保護者の皆様と一緒に子どもたちの成長を見守ることができ、喜び合えたことを嬉しく思います。

少しずつ暖かくなり春の訪れを感じる3月は、花のつぼみや綺麗に咲いた花、虫などを見つけたり、暖かい風を感じたりし、ひよこ組への進級を嬉しい気持ちで迎えたいと思います。一年間、ありがとうございました。



戸外に出る準備をしていたAくん。上着を着ていないBくんを見て、「あい」とBくんの上着を渡してあげていました。別の日には帽子を被っていないCくんを見つけて、Cくんの帽子を持って追いかけて、頭に掛けてあげていました。渡してあげたあとのAくんの得意げな表情が可愛く、友だちを気遣う優しい気持ちが伝わってきました。

ひよこ組での生活も、残り1か月となりました。入園・進級当初は泣いて不安を表現していた子どもたちも、今では友だちと笑い合っただけで元気に遊んでいます。時には玩具を取り合いトラブルになることもありますが、泣きながらも言葉や身振りで保育者に思いを伝えようとするなど成長した姿が見られます。

2月のひな祭り制作ではおひなさま、おだいきさまの顔を表現したり、綿棒スタンプでお花の模様をつけたりして、思い思いに楽しみました。保育室に飾っているひな飾りを嬉しそうに眺めたり、「これ、したの」と友だちに伝えたりする姿が可愛らしかったです。

少しずつ暖かくなり、春の訪れを感じるようになりました。子どもたちは『はらぺこあおむし』の絵本や『キャベツの中から』の手遊びが大好きで楽しんでいます。今月は、ペンを使ってなぐり描きを楽しむ予定です。子どもたちの表現したものが、絵本や手遊びに登場する『あおむし』に変身する予定です。楽しみにしててください。

また、今月はりす組保育室で遊ぶ機会も設けます。4月からの新しい環境に親しみ、嬉しい気持ちで進級を迎えたいと思います。これからも、子どもたちが神さまに見守られながら、心も身体ものびのびと成長しますようお祈りしています。一年間ありがとうございました。



音楽に合わせて、身体を動かすことが大好きなひよこ組の子どもたち。保育者に「バナナ(の体操)する!」とリクエストしたり、友だち同士で「ジャンボリミッキーしましょ!」と誘い合ったり・・・『バナナくん体操』や『ジャンボリミッキー』、『からだだんだん』『ピカピカブー』等、踊りながら見せてくれるキラキラ笑顔がまぶしいです!

りす組での生活も残すところあと1か月となりました。入園・進級当初は保育者と一緒に取り組みながらも着替えが難しく、「できない」「手伝って」と言っていた子どもたちが、今では自分でしようとし、できた時には嬉しそうな笑顔を見せてくれます。まだまだ甘えたい気持ちから手伝って欲しい時もありますが、自分でしようとしたり、保育者と一緒に取り組んだりすることで一つひとつの経験や日々の積み重ねがこれからの自立に繋がって欲しいと願っています。

そんな子どもたちは今、うさぎ組に進級することへの期待に胸を膨らませています。「りす組の次はうさぎ組になるんだよ」「うさぎ組はピンクの帽子になるんだよ」など、子ども同士で話している姿がとても微笑ましいです。うさぎ組の保育室で遊んだり、ホールで食事をしたりする機会を設けて、来月からの新しい環境に少しずつ慣れていき、嬉しい気持ちで進級を迎えたいと思います。

一年間、保護者の方と共に子どもたちの成長を見守り喜び合えましたことを心より感謝いたします。ありがとうございました。



かるた遊びが大好きなりす組。特に『電車かるた』が人気です。それぞれお気に入りの札もあるようで、その札が読まれるのをじっと狙って待っています。札が取れずに悔しい思いをすることもありますが、「取れて良かったね」「おめでとう」と子ども同士で伝えている姿を見ると、友だちを意識したり、気持ちを表現し合ったり、遊びや生活の中で一緒に心を動かし、育ち合っている様子が伝わってきます。大切に積み重ねていきたいと思います。